



# THE COCOA SNAPSHOT

2019/20年度 中間レポート\*

ココアホライズンプログラムのニュースと最新情報を世界各地からお届けします。

ココアホライズン財団は、子どもたちと自然を守りながら、カカオ生産者の生計を向上させることを目指しています。現在、コートジボワール、ガーナ、カメルーン、ブラジル、インドネシアでプログラムを実施していますが、今年はエクアドルでも開始する予定です。

COVID-19の世界的流行によりグループで行う活動の一部を休止しましたが、各地域に沿った予防策を講じながら個人での活動は継続しています。

\*レポートの対象となる期間は2019年9月から2020年2月まで。中間決算のみ。年度末実績に対しては第三者機関(PwC)による検証が行われます。



## 生産性、コミュニティ、環境活動を通じて 影響力を測定し、変化を促します

### ココアホライズン プログラムの内容:

- 生産者グループとメンバーの要件
- 生産者から最初の購入者の倉庫までのカカオのトレーサビリティ
- 生産者グループおよび生産者個人に向けたトレーニング
- 生産性への介入
- 生産者コミュニティへの介入
- 環境への介入
- ココアホライズン認証製品の売上で得たプレミアムの使途の透明性



### 生産者グループやメンバー となるための要件:

全ての生産者グループが遵守し署名しています

### 生産者グループ

- サプライヤコード
- ココアホライズン協定
- 児童労働憲章
- 保護林からカカオを採取していない/しないという誓約書

### プログラムを通じて 達成したこと:

- 全世界で175の生産者グループ(新規24グループを含む)がココアホライズン認証カカオを供給しました。前年から15%増加しています。
- 今年度ココアホライズンに登録している生産者106,555人がカカオ豆を出荷しました(前年度から25%の増加)。

- ➔ ガーナ: 65,725人
- ➔ コートジボワール: 33,541人
- ➔ カメルーン: 5,534人
- ➔ インドネシア: 1,498人
- ➔ ブラジル: 257人



## カカオ豆の トレーサビリティ:

- 92,129トンのココアホライズン認証カカオを生産しました(2018/19年度から25%増加)

- ➔  ガーナ: 50,000トン
- ➔  コートジボワール: 30,677トン
- ➔  カメルーン: 10,486トン
- ➔  ブラジル: 795トン
- ➔  インドネシア: 171トン

- すべてのココアホライズン認証カカオは、生産者から最初に購入したバリーカレボーの拠点まで追跡できます。そこから先はマスパランスの原則に従います。



## ココアホライズン アカデミー:

ココアホライズンではトレーニングの成果と生産者の知識保持を評価するため、生産者の卒業制度を公表し続けています。

ほとんどの国でまだ卒業に至っていませんが、今年上半期に各国で評価を受けた生産者の人数は以下の通りです:

- ➔  ガーナ: 50,942人
- ➔  カメルーン: 3,288人
- ➔  インドネシア: 222人

卒業した人数を含む評価の最終結果は、年度末レポートに掲載されます。

今後数年間で、全ての生産者を評価することを目指しています。



## 生産者の繁栄:



- ココアホライズンが投資したインフラを通じて、西アフリカで20,460人の生産者がビジネスプランを利用できるようになりました(前年度から106%の増加)。

- ➔  コートジボワール: 5,803人
- ➔  ガーナ: 12,600人
- ➔  カメルーン: 1,932人
- ➔  ブラジル: 125人

### 収入源の多様化

カカオ生産者の収入源をさらに多様化し、カカオ豆の価格増減への依存度を下げることが目的とします。所得創出を拡大するプロセスが始まっています。

313の生産者グループがパイロット学習から恩恵を受けています。ガーナやコートジボワールでは、家禽や野菜の温室栽培といった活動を行っています。



## コミュニティ:

- 児童保護についての啓発や健康診断、コミュニティエンゲージメントなどのサービスを提供するココアホライズンのトラックが、コートジボワールの40のコミュニティを訪れました。
- コートジボワールで18,589人のコミュニティメンバーが児童労働について気にかけるようになりました。



## 児童労働監視・改善システム(CLMRS) — 西アフリカ

児童労働の防止に焦点を当てた新しいアプローチを試みる一方で、西アフリカにおけるCLMRSの適用範囲も拡大しています。

- 30,010人の生産者に聞き取り調査を行いました(前年度から154%増加)
- 昨年発覚した案件のうち2,168件について改善を行っています(進捗率56%)

## 女性のエンパワーメント

- ココアホライズンの生産者として登録している女性は26,402人(2018/19年度から30%増加)で、全生産者の約19%に当たります。

- ➔  コートジボワール: 3,760人
- ➔  ガーナ: 21,032人
- ➔  カメルーン: 1,289人
- ➔  インドネシア: 321人



ココアホライズン財団はカカオ生産国におけるCOVID-19の感染拡大防止のため、コートジボワールとガーナのココアホライズン・コミュニティに対し、石鹸、清潔な水の手洗い場、衛生キット、ポスターを寄贈しました。



## 環境:



環境活動は1年前から継続しています。この活動には環境保護トレーニングの他に、今後数ヶ月の間に予定されている苗の配布も含まれます。さらに財団は、ココアホライズンの生産者への料理用コンロ配布も支援しています。

- 生産者への料理用コンロ配布が始まっています。

- ➔  コートジボワール: 2,653個





カメルーン



GHISLAINE

カメルーンの森林再生率を2倍にするという国をあげての努力を誇りに思っていますし、その継続に努めています。

エクアドル



コートジボワール



NINAUFA

カカオ以外にもプランテン(料理用バナナ)、グリリシディア(食用花)、チークといった付加価値の高い植物を取り入れ、採算の合う生産モデルを導入しています。



REYES

このカカオ農園は私の幸せであり誇りです。元気で頑張っていますし、不安はありません。

ガーナ



TAYIBA

2児の母として子どもたちのよりよい将来をサポートするため、家族の収入に貢献したいと思っています。ココアホライズンの支援を受けて石鹸作りのビジネスを学び、今では私の製品を販売して収入を得ています。

“石鹸作りのビジネスを学び、今では製品を販売して収入を得ています”

